

新型コロナウイルス感染症の影響による家計急変申立書

Statement for those who are suddenly facing financial difficulties due to the spread of the novel coronavirus and COVID-19

【新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した世帯の学生のみなさんへ】(留学生を除く)

重要

本申立書を提出した学生は、必ず後期に再申請を行うこと(後期時点で家計急変に該当するか審査します)。
再申請を行わない場合は、後期の申請が取り消されるので注意してください。
※再申請の方法は、後期申請の詳細が公開され次第、確認してください。

下記①② いずれかに該当する世帯の方は、その他の申請書類とあわせて、本申立書を提出してください。

①国や地方公共団体が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による収入減少があった者等を支援対象として実施する公的支援の受給世帯(対象の公的支援は、日本学生支援機構の「新型コロナウイルス感染症による家計急変」の要件に準ずる)

②事由発生後の所得が令和元(2019)年、令和2(2020)年、令和3(2021)年の所得と比較し1/2以下となっている

※日本学生支援機構の「新型コロナウイルス感染症の影響を事由とする家計急変において認められる公的支援の例」(https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/kakei_kyuhen/coronavirus.html)を参照すること。

【To International Students Who are Suddenly Facing Financial Difficulties due to the Spread of the Novel Coronavirus and COVID-19】(留学生の方)

Important

Students who wish to submit this statement **must reapply for the second-half exemptions.**
If you don't reapply, your application for the second half will be canceled.
For details of the re-application method, please check the information for the second half when it is released.

If applicants to whom the following condition apply, please submit this form together with the other application documents.

①Students who work or whose family work **in Japan** and are able to submit official certification of support issued by the national or local government for people whose income has decreased due to the spread of novel coronavirus and COVID-19 (official certification shall be applied mutatis mutandis of "新型コロナウイルス感染症の影響を事由とする家計急変" by JASSO).

②Students who work or whose family work in Japan and are able to prove that their income has decreased to less than half that of the income for 2019, 2020 or 2021 due to the spread of the novel coronavirus and COVID-19.

フリガナ Name in katakana	学部/研究科 Faculty/Department
氏名 Name	学生証番号 Student ID number
家計急変の要件(右欄)について、該当するものにチェックしてください。/Please check the appropriate one.	<input type="checkbox"/> 国や地方公共団体が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による収入減少があった者等を支援対象として実施する公的支援の受給世帯 / Those who received official support from the national and local governments due to the spread of infection of COVID-19. <input type="checkbox"/> 事由発生後の所得が令和元(2019)年、令和2(2020)年、令和3(2021)年と比較し1/2以下となっている / Income has decreased and become less than half that of the income for 2019, 2020 or 2021 due to the spread of COVID-19.
電話番号 TEL	メールアドレス Email
家計急変の内容(できるだけ詳細に) Please explain the details of how your household changed suddenly.	

給与所得者は2枚目の「年収見込証明書」、自営業者は3枚目の「減収申立書」を印刷し、証明を発行のうえご提出ください。
Please use the "Certification of Expected Annual Salary(年収見込証明書)" on page 2 to prove that your income from part-time job has decreased.
公的支援を受給した場合は、受給の事実が確認できる証明書類を添付してください。
If you have received official support from the national and local governments due to the spread of infection of COVID-19, please attach proof of receipt.

年収見込証明書

【給与所得の方が新型コロナウイルス感染症の影響を受け減収した場合に使用】

【Please use this form if the salaried employee is affected by the COVID-19 and the income decreases.】

東京大学総長 殿

To

The President

The University of Tokyo

学部・研究科等

College/Faculty/Graduate School

学生証番号

Student ID No.

申請者氏名

Name

【勤務先証明欄】

下記事項について証明願います。

在職者氏名		申請者との続柄				
就職(転職)年月日	年 月 日					
職種	正社員・パート・アルバイト・その他()					
賞与(ボーナス)の有無	有・無					
年間収入見込金額 【直近3ヶ月の金額×4】	(年 月の収入) 円	}	×4			
	(年 月の収入) 円					
	(年 月の収入) 円					
	+ (賞与) 円					
	= (年間収入見込金額) 円					
	<small>・月収、年間収入見込には、諸手当を含めてください。ただし、通勤手当は除いてください。 ・賞与「有」かつ賞与金額欄に記入が無い場合、月収×3の金額を賞与相当額として算入します。 あらかじめご了承ください。</small>					
扶養 家族	氏名	続柄	氏名	続柄	氏名	続柄
	氏名	続柄	氏名	続柄	氏名	続柄

上記のとおり証明します。

年 月 日

【証明者】 住所

会社名

印

問い合わせ先電話番号

【注意事項】

- この証明書は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け減収した場合、従前の収入で判定せず、現在の職業で得る収入金額により計算するために必要とするものです。
- この証明書に加え、令和2年度源泉徴収票の写しをご提出ください。
(減収したことの確認として使用します。)
In addition to this certificate, please submit a copy of the Withholding Certificate for 2020”令和2年分源泉徴収票”。
- 原則、個人名・個人印による証明は認めません。
- 自営業等の場合で、勤務先の証明が受けられない場合は、この様式ではなく、別様式「減収申立書」を提出してください。
- 前期にこの申立書を提出した場合、必ず後期再申請を行ってください。
後期再申請を行わない場合、免除の対象にはなりませんので十分ご注意ください。

減収申立書

【自営業の方が新型コロナウイルス感染症の影響を受け減収した場合に使用】

東京大学総長 殿

学 部 ・ 研 究 科 等 _____

学生証番号 _____

申請者氏名 _____

私は、令和4年度学費免除(徴収猶予)申請時現在、新型コロナウイルス感染症の影響により減収したことを、下記のとおり申し立てます。

年 月 日

申立人氏名 (署名)		申請者との続柄	
減収の理由(業種・業態、売上減少の理由、前年同期と比較した売上減少率等を詳しく書いてください。)			

直近3ヶ月分の売上高、必要経費、所得金額から算出される年間所得見込(単位:円)を記入してください。

	年 月	年 月	年 月	直近3ヶ月合計
売上	(円)	(円)	(円)	(円)
必要経費※	(円)	(円)	(円)	(円)
所得	(円)	(円)	(円)	A (円)

※専従者給与は除く。

A×4=	B	(円)
専従者給与(専従者控除)	C	(円)
青色申告特別控除額	D	(円)
年間所得金額(B-C-D)	E	(円)

[注意事項] 1) 本人と同一生計の者(就学者及び所得税法上の被扶養者は除く)が、**自営業**を営んでおり、新型コロナウイルス感染症の影響を受け減収した場合は提出してください。
給与所得者の場合はこの様式ではなく、別様式「年収見込証明書」を使用してください。

2) 減収したことの証明のため、①令和2年分確定申告書の写しと②売上高の減少が証明できる書類(例:月次試算表、売上帳簿など)を添付してください。

3) 前期にこの申立書を提出した場合、**必ず後期再申請を行ってください。**
後期再申請を行わない場合、免除の対象にはなりませんので十分ご注意ください。